

日本数式処理学会の独自ドメイン名取得について

数式処理学会の目的の一つに数式処理システムの普及がある。数式処理システムを使うにあたり、いろいろなノウハウが必要であることはアルゴリズムを研究しているものにとっては常識であるが、それ以外の人にとっては意外と知られていないのではなかろうか。これに対処するため、広報委員会としては会員に対し、数式処理システムの利用にあたってのいろいろな情報を提供する場が必要であると考えている。幸いにも理事会において、独自ドメイン名を取得する案が承認された。現在でもある会員の好意により学会のホームページが存在しているが、その場所に永久に存在することはいろいろな点で問題がある。独自ドメインがあるということにより、会員はいつも同じ URL にアクセスすることで学会のいろいろな情報を手にすることができるようになり、会員へのサービスの向上があると考えられる。

数式処理はそのアルゴリズムやインプリメンテーションを研究するだけでなく、いろいろな方面に利用することも重要である。そのためにも会員もこのホームページでどのような情報を載せて欲しいのかを積極的に広報委員会のほうへ申し出ただけると幸いである。

日本数式処理学会理事
広報委員会委員長
平野照比古 (teluhiko@hilano.org)